ご近所サポーター SUPPORTER

谷口 奈菜さん

安土唐長クラブ、水口ロータークラブ、甲賀市観光協会職員 などなど多くの活動をされながら、地域の歴史や文化を学び、多くの方に広める活動をされています。

Q.入会のきっかけ

4年前に地元に戻ってきてから、元々歴史が好きだったので滋賀県の文化財保護課の「歴史のための山城マップ」の制作ボランティアをしていました。そのやで「まるごと水口岡山城」というイベントがあってはじめてこの山に登りました。

頂上からの360度見渡せる景色は素晴らしくて良いところだと感動しました。そのタイミングで、水口JCの一夜城プロジェクトがあって参加し、水口JCや商工会の方々と知り合いになったのがきっかけです。

Q.水口岡山城の会に期待すること

こんなに素晴らしい山城があるのに地元の方々にあまり知られていないのがとても残念です。この会を通じて若い世代がんばって、地元住民の方々に関心を持ってもらえるようになって欲しいです。この山城は、地域の宝だと思います。

一般社団法人水口岡山城の会

あなたのお力をお貸しください 新規会員募集中!!

なかまと共に 未来に翼がる 街のシンボルを 一緒に創ろう!

市民のシンボル、ランドマークとしての水口岡山城を復元整備し、水口岡山城を核としたまちづくりの推進や、市民の郷土意識高揚、次代への継承を目的として活動しています。

<年会費>
正 会 員 10,000円
賛助会員 10,000円/口

復元整備の推進
水口岡山城復元整備の早期実現を目指して、市民の意見を取り入れながら、復元整備の推進を行います。

一夜城イベント
ランドマークとしての、水口岡山城がもつ魅力を発信するために、ビジュアルなイベントを開催します。

シンポジウム
水口岡山城や故郷の文化歴史に対して、市民に意識を高めて頂けるよう、様々なディスカッションを開催します。

歴史学習会
市民の正しい歴史認識や、未来を担うこども達への継承を目的として、調査研究成果などの学習会を開催します。

復元募金活動
具体的な水口岡山城の復元整備事業に向けて、その事業資金の一部とするために、復元募金活動を行います。

<お問い合わせ先>
一般社団法人水口岡山城の会 事務局
〒528-0031 滋賀県甲賀市水口町本町二丁目2番37号
TEL070-5509-4646 FAX0748-65-2346
E-Mail info@okayamajyo.com
●詳しくはホームページを参照ください。
http://okayamajyo.com 水口岡山城

徒然なるままに・・・(編集後記)

広報部会の部長の薗です。いやいや原です。どっちでもいいですが…多くのご協力をいただき、一般社団法人水口岡山城の会の広報誌「Shall we Castle」の創刊号をなんとかみなさんにお届けすることができました。新しく立ち上がったこの会のことを少しでも知っていただき、身近に感じ、そして一緒にいろいろな活動に参加していただければという気持ちで取り組みました。でも、この広報誌を作っていくと、自分自身が水口岡山城のことを全然知らないことに気づきました。そんな部長を「重たいわー、支えられへんわ?」と言いながら支えていただいた部会メンバーには、本当に感謝します。水口岡山城の会がこの地域の未来を切り拓くまで、広報部会はがんばります。

広報部会 部会長 原 瑞世

一般社団法人水口岡山城の会 会報 発行：一般社団法人水口岡山城の会 広報部会

Shall we Castle 創刊号

この地域の歴史を知り、仲間と共に夢に向かい歩んでいこう。

心のシンボル水口岡山城。熱き想いで夢の実現を!!

2013年7月1日一般社団法人水口岡山城の会は28名の同志のもと設立されました。さかのぼること400有余年前この地域は間違いなく日本の中枢でした。この地で国を左右する様々な出来事が起こり、歴史上大きな影響を与えた人々が往来し、地理的にも様々な要素からも重要な拠点と位置付けられ重要視され続けてきました。甲賀郡中惣の時代より全国でも稀に見る卓越したコミュニティーを確立したこの地域には、様々な歴史的建造物や文化的遺産があります、その中でも水口岡山城は非常に大きな歴史的意味を持つ遺跡であります。眼下には東海道、江戸時代の水口城、そして、飯道山をも一望できます。古城山の頂上からはこの地域の歴史や先人たちの思い、そして日本の歴史までも思い描く事が出来ます。

旧甲賀郡に居住し、また、日々生活する我々にとって水口岡山城は歴史的な背景からも立地条件からも大きな誇りとなるうる遺跡です。水口岡山城を通して我々がます様々な観点から歴史を学び探求し自分たちの物として、そして内外に様々なイベントや広報活動を通して水口岡山城をより多くの方に理解を深め知って頂くと同時にこの地域のシンボルとして具現化していく必要があります。観光資源としても東海道、水口城と合わせて活用しこの地域に多くの方が来て頂くためには水口岡山城を復元し、より魅力のある街にする必要があります。この地域に住む我々の心のシンボルとして、また観光の核として、水口岡山城を我々の熱き想いと共に大きな絆を持って夢の実現に向かって邁進して行きましょう。

一般社団法人水口岡山城の会 理事長 小山 剛

水口岡山城 知れば もっともっと 好きになる Q&A

Q お城は、いつからいつまであったの?

A 天正13年(1585年)から慶長5年(1600年)までの15年間です。
約400年以上前ですね。

Q 水口岡山城は、なぜ無くなったの?

A 城主の長束正家は豊臣政権の五奉行で当然ながら、関ケ原の戦いで西軍についていたの。でも、徳川家康の東軍に負け、その後に廃城となって破城されました。

Q このお城のお殿様は誰?

A 初代…中村 一氏(なかむら かずうじ)
二代…増田 長盛(ました ながもり)
三代…長束 正家(なつか まさいえ)

二代城主 増田 長盛

初代城主 中村 一氏

三代城主 長束 正家

もっともっと水口岡山城の事を知って欲しいから
水口岡山城に関しての疑問を募集中しています!

水口岡山城について知りたい内容や聞っている歴史に関する情報を広報部会までご連絡ください。貴重な今後の広報にて活用させていただきます。

部会活動報告！

水口岡山城の会は、イベント部、一夜城部、歴史学習部、広報部、会員交流部、事務局に分かれて活動を行っています。他部会の活動内容やメンバーを知る事でより連携のとれた運営ができればと思っています。次はあなたに取材にお伺いするかも…

イベント部会　石神 義隆部会長

平成25・26年度イベント部会では、水口岡山城、中村一氏などの城主を使ったイベントを通じて、甲賀市民の皆様に「水口岡山城」、「(一社)水口岡山城の会」を認知して頂けるよう全力を尽くしてまいります。当部会メンバーは、ノリが良く、若い方が多いので、若者らしいイベントを企画して行きたいと考えます。

新たな出逢いの場として、水口岡山城の会員をはじめ、地域の方々が共に交流が深められ、楽しく参加したいと思って頂ける交流会を企画していきたいと思っておりますので、宜しくお願い申し上げます。

一夜城部会　文原 弘司部会長

水口祭りの時期に合わせて水口岡山城跡の古城山に期間限定で、高さ15mのバルーン城を築城する部会です。昨年も一夜城を築城され、地域の方々の熱い思いや、お言葉などを耳にし、ものすごくやりがいのある事業、言い方を変えれば失敗はできない事業だと思って取り組んでおります。

しかしながら、部会と言ってもまだ、4,5人しかいので・・・。
歴史好き！祭り好き！女好き！！！！
これらの水口岡山城の会の永代続く歴史の1ページに名前を残したい人！！
一夜城部会に出て来いや～(笑)

歴史学習部会　西野 昌彦部会長

歴史学習部会では、水口岡山城に関する歴史学習を中心に、それに纏わる事業を展開していきます。座学だけでなく、体験学習を通じて楽しんでいただける内容で企画いたしたいと考えています。

只今、一緒に取り組んでいただける部会メンバーも募集いたしております。よろしくお願いいたします。

広報部会　原 瑞世部会長

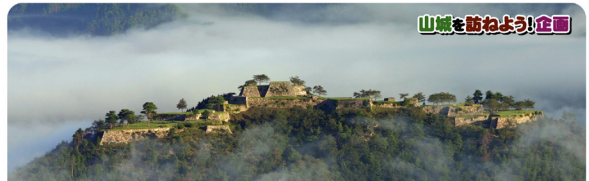
広報部会は、会員の皆様に水口岡山城の会をより身近に感じていただけるようできるだけ細やかな情報をお届けしていきたいと思っています。会員の皆様からのこんなことやあんなことなどなど、いろいろな情報お待ちしています。

取材や、広報誌作製など地味?な部会のイメージですが、やりがいがあって勉強になる楽しい部会です。ぜひぜひ、広報部会へご参加ください。

会員交流部会　谷口 学部会長

私たち会員交流部では、水口岡山城の会員相互の交流を深める中で、文化遺産としての岡山城をシンボルとしたまちづくりについて語らい、市民の一層の郷土意識向上に向け活動しております。

みなさんも、我々と共に水口岡山城の復元と、次代を担う子どもたちへの継承のために活動をしませんか。一人でも多くの入会をお待ちしています。



山城を訪ねよう！企画

但馬にそびえる天空の城

国史跡

竹田城跡 the ruins of takeda castle

竹田城跡は、山城遺跡として全国でもまれな完存する遺構であり、虎が臥せているように見えることから「虎臥城(とらふすじょう・こがじょう)」とも呼ばれています。

秋から冬にかけてのよく晴れた早朝に朝霧が発生することがあり、但馬地方の風物詩となっています。この雲海に包まれた姿や竹田城から見下ろす風景は、まさに天空に浮かぶ城を思わせ、いつの間にか「天空の城」・「日本のマチュピチュ」とも呼ばれるようになってきました。この幻想的な風景を一目見ようとたくさんの人々が訪れます。

徹底分析！ 竹田城 VS 水口岡山城

名前

実の名前だと水口岡山城が格好良いが、竹田城が別名として「天空の城」と呼ばれていることが圧倒的な優位性を持つ。

城郭構造

規模は竹田城の方が相当に大きく、石垣の保存状態も格段に良いので完敗である。しかし、観光的な面から考えた場合、竹田城の比高は高すぎて容易に徒歩で登れない水口岡山城の高さは程よいのではないか。

眺望

冠雪の伊吹山、琵琶湖遠景、三上山、鈴鹿山脈、水口市街と多彩な眺望を持つ水口岡山城が優位と見る。竹田城は、やまやまやまである。

天守構造

竹田城は不明ながら天守台有り、水口岡山城は発掘中ということで、竹田城の勝ち。

城主

水口岡山城が秀吉の置臣、五奉行等であることは優位。

築城年

竹田城は1431年（永享3年）と古く、途中改修がかかっている。

廃城年

関ヶ原西軍側ということで、同理由、同時期に双方とも廃城となっているのが共通点か。

遺構

石垣、堀、井戸などと酷似する。

指定文化財

竹田城は国の指定史跡、水口岡山城は国の指定史跡をめざしている。

山城訪ね人 池田 吉希・津田 守・谷口 奈菜

今回竹田城を訪問して、水口岡山城も相当な可能性を秘めていると感じました。特に、そこそこ発展した市街地に隣接し、程よい比高で、眺望がすばらしいところが水口岡山城の長所だと思いました。

しかし、双方とも観光地としてみた場合、駐車場、お土産、トイレなどの受入態勢、そして、地域住民のおもてなしの気持ちが伝わってくるかどうかという点では、相当レベルは低いのではないかと感じました。

総じて、竹田城を意外に身近に感じられ、水口岡山城の夢も現実的に見えました。

竹田城跡DATA

所在地	兵庫県朝来市和田山町竹田古城山
営業	年中無休、24時間観賞可
料金	大人（高校生以上）３００円。中学生以下 無料
駐車場	中腹駐車場 70台（無料）、山城の郷駐車場（無料）、竹田まちなか観光駐車場（無料）ほか